

市交際費の支出状況



令和3年3月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	3	25,000
	累計	59	219,500
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	0	0
	累計	0	0
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	4	5,600
	累計	18	119,692
会費	今月分	0	0
	累計	5	15,000
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	7	30,600
	累計	82	354,192

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ 総務課 秘書係
☎75-2115

市長コラム

「外国人をめぐる人権問題」

先日、あるテレビ番組で、外国人労働者をめぐる人権侵害を取り上げていました。多くの外国人が感じている問題として、「言葉の壁」によるコミュニケーション不足があるそうです。そして、さらに問題なのが、雇用者によるパスポートの取り上げ、長時間低賃金労働、休日労働、残業の強制、生活面での拘束、罵声や暴行、脅迫行為などといった人権を無視した行為があるということでした。こうしたニュースを聞くと、身近に見かける外国人女性が気になります。

tomon i kiru

り過ぎて行きます。彼女たちは、技能習得のために日本に来ているとのことで、最近では「おはようございます」「こんにちは」とお互いに挨拶を交わすようになりまし。技術を習得するために来日し、やがて故郷へ戻った時に、果たして彼女たちの口から日本の国がどのようにに語られるのでしょうか。外国人に対する人権侵害をなくすためには、違いを認めることです。世界中の国や地域には、異なる文化や言語があります。その違いに気付かず、自分の基準で相手に求めても、分かり合うことはできません。人を偏見や差別意識を持って見るのではなく、その自身と向き合うことが大切です。民族や文化、国籍などの違いを超えて、お互いに人権を尊重し合う社会を目指しましょう。

社会教育指導員 野中久美子

Message for citizen



市長コラム



コロナ禍の学校休校で注目されたオンライン授業。世界に比べ遅れ気味の日本でしたが、全国的に大きな改善の動きです。1人1台パソコン端末の整備で学力向上等を図るGIGAスクール構想が本格始動です。世界の教育充実の潮流に負けない未来志向教育の実現をめざし4年半前から活動してきた全国ICT教育首长協議会、その会長として萩生田文部科学大臣に提言しました。

はじめにGIGAスクール予算の感謝を申し上げます。大臣から、協議会の有志自治体の活動が本格推進につながり、今後は「整備から活用」が肝心なので、協働連携で有効策を期待する旨のお話を頂き「今年度はGIGAスクール元年」とされました。奇遇にも今年1月号市報のメイソールと同じです。未来のために必要と信じ活動してきた甲斐がありました。

文部科学大臣に提言～学校から開ける未来創造

市長 横尾俊彦

4月20日記

その成果として多久市でも今春1人1台パソコン活用がスタートです。慣れれば家庭でも活用できるようになります。

その際にご家庭の協力もお願いします。ネット活用のマネーやエチケット、トラブルに巻き込まれない使い方の助言も大切です。基本は先生やICT支援員が指導されますが、仕事でパソコンを活用されているご家族はまさに頼もしい助言者、サポーターでもあります。

あわせて多久市はICT教育環境を活かしたテレワーク活用で教職員の方々の働き方改革も行い、先進的取組みも推進中です。感染症下でもオンラインで学習継続できる体制も整えます。さらにICTはハンデのある子どもたちにも自己最適で自分らしい学びも可能にします。個性や特性を活かしつつ学んで、自分らしく活躍できるよう応援したいと思います。